

令和元年度 大館市立長木小学校 学校評価書 (前期)

令和元年10月3日

I 学校教育目標

ふるさとに立ち 心豊かで たくましく 生き生きと学び合う 子どもの育成
～樹海の里にキラッと輝き合え 長木っ子!～

II 本年度の経営の基本方針

- (1) チーム長木として、明確なめあてをもち、職員個々の力を生かしながら学校運営に当たる。
- (2) 他のよさを認め、自分のよさを発揮しながら協働できる子どもの育成に努める。
- (3) 児童の実態に合わせた5つの輝き力向上に継続的に取り組む。
- (4) 適切な情報発信を心掛け、保護者・地域に信頼される学校を目指す。



あいさつリーダーディの活動

III 学校評価基準等

自己評価Aと 学校関係者評 価の 評価基準	きわめて良好	自己評価Bの 評価基準	5	実現状況はきわめてよく意識も高い／数値目標100%
	良好		4	実現状況は良好で意欲もある／数値目標81～99%達成
	おおむね良好		3	実現状況はおおむね良好／数値目標61～80%達成
	やや不十分		2	実現状況はやや不十分で取り組みが不安定／同40～60%
	努力を要する		1	実現状況は不十分で努力を要する／同39%以下

◆児童・保護者アンケート調査評価基準・集計状況

よくしている・よい	4	調査対象児童数 3～6学年	92名
まあまあよい	3	調査対象保護者世帯数	110世帯
あまりよくない・少し不十分	2	保護者アンケート回収率 前期	85%
まったくよくない・不十分	1	年度	
わからない	0		

IV 項目別評価

I 社会性の育成

児童生徒の状況		自己評価A	学校関係者評価	学校関係者評価委員コメント
基本的な生活習慣を身に付け、規律ある態度で、協力し合い、充実した学校生活を送ろうとしている。	前期	おおむね良好	おおむね良好	保護者アンケートでは、「家庭や町内のあいさつ」の評価が低くなっており、学校外では、まだまだな気がする。学校を訪問した際のあいさつは素晴らしく、校内での良い状態は続けて欲しい。
	年度			
自己評価の概要と学校の改善策	【前期→年度】 あいさつリーダーディを設定し、子どもたち主体で取り組むことで「自分から思いを届けるあいさつ」の意識化を図ってきた。しかし子どもの自己評価・保護者からの意見を踏まえて考えると、まだ一人一人の力としては定着していない。地域の中での自分たちの役割を考えながら、誰に対してもどんな場面でもあいさつができるたくましさを継続して育てていきたい。清掃活動・絆タイムなど、学年を超えて協力する姿、助け合う姿が至る所で見られ、全体的に安定した子どもたちの様子が児童アンケートの数値にも表れている。夏季休業中に生徒指導の研修会を行い、全職員で共通理解を図った。保護者との連携を密にしながら、子どもが安心して学校で過ごすことができるよう支援にあたっていきたい。			
	【年度→次年度】			

評価指標	実践課題	主な取組	自己評価B	
			前期	年度
(1) 基本的な生活習慣	①正しい言葉遣いとあいさつと返事の習慣化	あいさつ運動 登下校時や校内でのあいさつの指導 あいさつリーダー活動	3.4	
	②生活の約束を守る姿勢・態度の定着	長木っ子の約束の徹底		
(2) 集団生活・集団行動	③よりよい学校づくりに参画する態度と実践力の育成	児童会活動(委員会 子ども集会) クラブ活動	3.7	
	④学級活動における、互いのよさを生かし認め合う態度の育成	係活動 学級会 グループ活動 輝き合い集会 絆タイム		
(3) 組織的な生徒指導	⑤校内外の危険箇所の把握と安全環境の確保	交通安全教室 避難訓練 危険箇所点検 連絡・メール配信システムの整備 PTA・地域子ども見守り隊との連携 登校指導	3.5	
	⑥問題行動等の早期発見、早期対応、指導体制の確立	長木っ子を語る会 個人面談 定期的な情報交換 生徒指導の研修会		

【各種データ】

◆教職員による評価

自己評価A	評価指標(自己評価B)	実践課題(自己評価B)	
3.5	(1)=3.4	①=3.5	②=3.3
	(2)=3.7	③=3.7	④=3.7
	(3)=3.5	⑤=3.5	⑥=3.5

- ・あいさつリーダー活動など、子ども主体の活動がもっと広がればよいと思った。
- ・掃除、給食当番など時間いっぱいがんばっている。縦割り班がよく機能している。

◆児童アンケート ※単位は%。端数処理等で100%にならない場合がある。

調査項目		4	3	2	1	0
①	あなたは、友だちや先生方に対して「あいさつ」をしていますか。	58	33	7	1	1
	あなたは、地域の方々に対して「あいさつ」をしていますか。	56	34	8	1	1
	あなたは、来客の方々に対して「あいさつ」をしていますか。	56	40	3	1	0
②	あなたは、学校や家庭の約束を守っていますか。	43	44	11	2	0
③	あなたは、児童会活動や学級の係活動、給食・そうじ当番などの仕事をきちんと行っていますか。	82	14	3	0	0
④	先生方は、あなたをほめてくれたり、はげましたりしてくれていますか。	78	19	2	0	1
⑪	あなたは、学校が楽しいですか。	77	16	7	0	0
⑫	先生は、困ったとき、話を聞いたり相談にのったりしてくれますか。	77	19	2	1	1
⑬	あなたは、家で、学校のことをよく話しますか。	60	26	11	2	0

◆保護者アンケート ※単位は%。端数処理等で100にならない場合がある。

調査項目		4	3	2	1	0
①	子供達は、ご家庭や町内で元気なあいさつをしていますか。	23	57	17	2	0
②	子供達は、家庭や学校での約束を守ろうとしていますか。	35	49	14	2	0
③	子供達は、あいさつ運動や学級の係活動、給食や清掃など、自分の役割を果たそうとしていますか。	76	23	0	0	1
④	学校は、校内外における子供の安全確保について、情報収集と十分な安全対策をとっていますか。	57	36	5	0	1
⑤	学校は、いじめ等のない安心できる学校づくりに取り組んでいますか。	41	37	3	0	18



2学期のあいさつリーダーディ
縦割り班で話し合っ取り組む



子どもたちの笑顔が光る
絆タイム



東中生と一緒にあいさつ運動
大館市子どもサミットの取組

II 健康と体力

児童生徒の状況		自己評価A	学校関係者評価	学校関係者評価委員コメント
食や運動を通じて健康や体力に関心をもち、望ましい生活習慣を身に付けようとしている。	前期	おおむね良好	おおむね良好	生活習慣関連の取組を引き続きがんばって欲しい。特に、ノーメディアディは学校・地域の取組として今後も続けて欲しい。
	年度			
自己評価の概要と学校の改善策	【前期→年度】 保健部会調査によると、ゲーム・動画視聴等メディア利用時間が増加の傾向にあり、就寝時間も遅くなってきている。ゲーム依存の怖さを授業を通して子どもたちに伝え、自分でコントロールする力を身に付けることができるよう指導すると共に、PTAでは保護者にも伝え、協力を仰いできた。全市に広がりを見せたノーメディアディの実施と共に、保護者への啓蒙をより一層進め、相互の協力体制をとりながら、子どもたちの健やかな成長を支えていきたい。			
	【年度→次年度】			

評価指標	実践課題	主な取組	自己評価B	
			前期	年度
(4) 保健体育・食育の指導の状況	⑦基本的な生活習慣	すこやか健康通帳 保健室廊下掲示 生活習慣とメディアに関する実態調査 保健指導の充実 栄養士による食育指導 ノーメディアコントロールディ 保護者への啓発	3.4	
(5) 体力づくり	⑧さわやかマラソン・業間運動への積極的な取組	さわやかマラソン なわとび運動 外遊びの奨励 マラソン記録会の実施	3.3	
	⑨新体力テスト結果の向上	結果分析・活用 体育授業での補強・準備運動		

【各種データ】

◆教職員による評価

自己評価A	自己評価B(評価指標)	実践課題
3.4	(4)=3.4	⑦=3.4
	(5)=3.3	⑧=3.4 ⑨=3.2

◆児童アンケート

調査項目		4	3	2	1	0
⑥	あなたは、早ね 早起き 朝ごはん、歯みがきをしっかり行っていますか。	59	26	12	1	1
⑦	あなたは、「さわやかマラソン」や「てくてく歩こう運動」を進んでいますか。	57	34	9	0	0

◆保護者アンケート

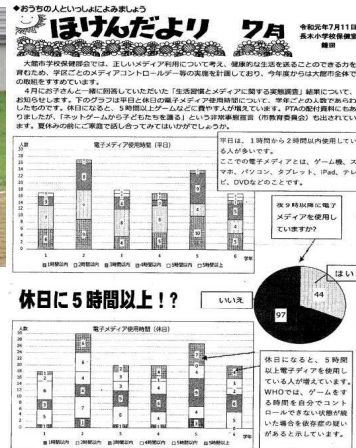
調査項目		4	3	2	1	0
⑥	子供達は、「はやね はやおき 朝ごはん」の習慣が身に付いていると思いますか。	26	47	22	5	0
⑦	歯みがき指導やノーメディアデー等、子供達の生活習慣を改善するための学校の取り組みは効果があると思いますか。	31	44	13	3	10
⑧	てくてく歩こう運動、さわやかマラソン、マラソン記録会等を通し、学校は進んで運動し体を鍛えようとする子どもを育てていますか。	61	34	3	0	1



養護教諭によるメディアに関する授業



さわやかマラソン(6月・9月10月)自分のペースで継続



夏休み前の保健だよりのゲーム使用時間について啓発

Ⅲ 基礎学力

児童生徒の状況	自己評価A	学校関係者評価	学校関係者 評価委員コメント
意欲的に授業に取り組み、基本的な学習習慣を身に付けながら、学力を向上させようとしている。	前期 おおむね 良好	おおむね 良好	先生に対する児童の評価が高く、引き続き良い指導をお願いしたい。児童の学習への積極性、主体性、学び合いが弱く、学力向上につながっていないと感じた。根気強く「かがやきタイム」等の施策を続けて欲しい。週末読書も全学年で続けて欲しい。
自己評価の概要と学校の改善策	<p>【前期→年度】 今年度は、子どもたちが主体的に学びに向かい課題を解決していくことができるよう、授業の中に「かがやきタイム」を設定し、教師も子どもも意識しながら取り組んでいる。友達と共に追究していく学習の楽しさは感じているが、自ら積極的に学習を創っていくという意識はまだ弱いので、一人一人の考えを大事にしながら授業を進めることができるよう授業改善を進めていきたい。読書活動については、時間に余裕がある土・日に読書ができるよう週末読書を開始した。親子での読書なども呼びかけながら、効果を期待したい。</p> <p>【年度→次年度】</p>		

評価指標	実践課題	主な取組	自己評価B	
			前期	年度
(6) 学習への取組	⑩基本的学習習慣の定着	学習の約束(チャイム席/準備)話し相手を意識した聞き方・話し方 家庭学習	3.4	
	⑪学習内容の基礎・基本の確かな定着	ぐんぐんタイム 週末課題 長木検定ドリル検定		
	⑫言語活動の充実	共感的学び合い かがやきタイム 振り返りの充実 会話力UP 探究学授業		
	⑬読書活動の推進	朝読書 読書運動		
(7) 諸学習調査の状況	⑭学習状況調査等の分析と改善	NRT・学習状況調査・CRTの分析と活用・補充指導	3.1	

【各種データ】

◆教職員による評価

自己評価A	自己評価B(評価指標)	実践課題			
3.3	(6)=3.4	⑩=3.5	⑪=3.5	⑫=3.0	⑬=3.5
	(7)=3.1	⑭=3.1			

- ・5年生が6年生の授業を参観したのは、目指す授業のイメージを持たせるのに、よい機会となった。
- ・教師も子どもも意識をして「かがやきタイム」に臨みたい。

◆児童アンケート

	調査項目	4	3	2	1	0
⑧	あなたは、家庭学習を毎日忘れずにやっていますか。	71	23	4	1	0
⑨	先生は、わかりやすく教えてくれますか。	84	15	1	0	0
⑩	授業で、進んで手を上げて発表していますか。	38	42	16	3	0
⑪	友達と一緒に話し合ったり考えたりする学習は楽しいですか。	70	25	3	0	1
⑫	あなたは、音読や読書を進んで行っていますか。	65	25	9	1	0

◆保護者アンケート

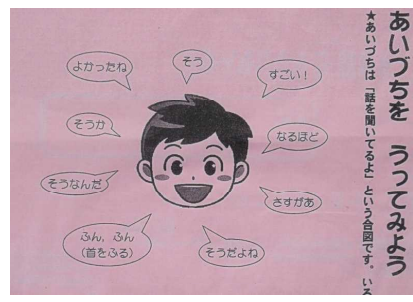
	調査項目	4	3	2	1	0
⑨	子供達は、家庭学習の習慣が身に付いていると思いますか。	39	51	6	1	2
⑩	ぐんぐんタイムや週末課題、長木検定等を通し、学校は子供達の基礎学力の定着に力を入れていると思いますか。	59	37	3	0	1
⑪	学校は、「わかりやすい授業」を提供していますか。	47	38	1	3	11
⑫	子供達に、家庭で読書をする習慣が身に付いていると思いますか。	18	29	31	18	4



朝読書 落ち着いて読書ができるようになってきた1年生



協働的な学び 子ども同士で考え、気付く学習



会話力UP 共感的な学びの姿勢を育てるための基礎づくり

IV ふるさとキャリア教育

児童生徒の状況		自己評価A	学校関係者評価	学校関係者評価委員コメント
ふるさとへの誇りと愛着心を持ち、ふるさとに生きようとする自立した気概をもとうとしている。	前期	良好	良好	様々な活動があり、とてもがんばっていると思う。今までの活動を引き続き、行って欲しい。
	年度			
自己評価の概要と学校の改善策	【前期→年度】	「命輝け！エゾタンポポプロジェクト」をふるさとキャリア教育の柱に据え、教科学習との関連も図りながら「動植物の生命」「人の命」「地域の命」すべてを網羅した「命の学習」を進めている。活動ありきではなく、活動の意義や課題を子どもたちが考え、主体的に取り組んでいくことができるよう改善を図っているところである。あわせて、子どもたちが自ら地域に出て活動しながら自己肯定感や個々の力を高め、たくましさを身に付けることができるよう、地域との連携をより一層大事にして、子どもの育成にあたりたい。		
	【年度→次年度】			

評価指標	実践課題	主な取組	自己評価B	
			前期	年度
(8) エゾタンポポプロジェクト	⑮地域のエゾタンポポを守る活動	エゾタンポポの植栽活動	3.6	
	⑯共生の意識を高める取組	命の学習 エゾタンポポの広報活動 山田町訪問		

(9) 伝統芸能の取り組み	⑰鳳凰太鼓, 鹿島太鼓の伝承	太鼓クラブによる伝達 伝承クラブによる伝達と鹿島流しへの参加	4.1	
(10) キャリア教育に重点を置いた取組	⑱協働力実践へのアプローチ	宿泊体験学習 地域行事への参加 町探検・職場体験 施設訪問 全校ふるさと学習	3.9	

【各種データ】

◆教職員による評価

自己評価A	評価指標(自己評価B)	実践課題(自己評価B)	
3.9	(8)=3.6	⑮=3.7	⑯=3.5
	(9)=4.1	⑰=4.1	
	(10)=3.9	⑱=3.9	

◆児童アンケート

調査項目		4	3	2	1	0
⑤	あなたは、エゾタンポポプロジェクトや交流活動に進んで参加していますか。	40	33	23	2	2

◆保護者アンケート

調査項目		4	3	2	1	0
⑬	学校は、エゾタンポポプロジェクトや鳳凰太鼓、鹿島太鼓・鹿島流し等を通してふるさとを愛し、誇る心を育てていると思いますか。	61	37	0	0	2
⑭	学校は、ふるさとキャリア教育を通して、互いの良さを認め合い、協力して取り組もうとする気持ちが育っていると思いますか。	50	43	1	0	0



国語「タンポポのちえ」生命をつなげる工夫を学習



鹿島祭りにて 正課クラブの子どもたちが演奏



3年総合「ぼくのわたしの長木じまん」雪沢のよさをたくさん発見

V 保護者・地域との連携

学校の状況	自己評価A	学校関係者評価	学校関係者評価委員コメント
学校の取組が分かりやすく保護者・地域に伝えられ、地域の教育力を有効に活用している。	前期 良好	良好	P T A, 地域の活動との連携が素晴らしい。
自己評価の概要と学校の改善策	<p>【前期→年度】毎月の学校報、毎週の学年便り、6年生発信のブログと併せて、メールを利用しながら気軽に学校の様子を発信している。「正課クラブ」では全クラブで地域の協力を仰ぎ、地域の伝統や華道・茶道など普段の生活の中ではなかなか体験できないことを学ぶ、貴重な機会となっている。P T A主催の「エゾポッポくらぶ」は、桂城小・有浦小からの参加もあわせて127名という過去最高の参加者で行われ、県のP T A会長会議でも実践発表を行った。東中学区保護者連携の機会として一目置かれる活動となってきている。今後も、保護者・地域の声を大切にしながら、地域全体で「チーム長木」として子どもの育成にあたっていきたい。</p> <p>【年度→次年度】</p>		

評価指標	実践課題	主な取組	自己評価B	
			前期	年度
(11) 地域・家庭との連携	①9家庭・地域への情報発信・受信、相互理解	学校報の地区配付 「みんなの登校日」の設定 エゾポップくらぶ ブログ発信 メールによる日常活動の情報提供	3.8	
	②0家庭・地域の意見を学校運営に生かすための取組	学校評価保護者アンケートの実施と活用		
(12) 地域の教育力の活用	②1地域素材や人材の活用	学校支援地域本部事業の活用 正課クラブ指導者との連携	3.9	

【各種データ】

◆教職員による評価

自己評価A	自己評価B(評価指標)	実践課題	
3.8	(11)=3.8 (12)=3.9	①9=4.1 ②1=3.9	②0=3.5

- ・図書館作業や書写の授業で、地域の方の協力を得ることができて助かった。
- ・グリーンベルト作業や、グラウンド整備、今年からのプール清掃のお手伝いは、子どもたちのために協力していただき有り難かった。

◆児童アンケート

	調査項目	4	3	2	1	0
⑬	あなたは、家で、学校のことをよく話しますか。	60	26	11	2	0
⑭	あなたは、正課クラブの活動が楽しいですか。(4年生以上)	87	8	2	0	3

◆保護者アンケート

	調査項目	4	3	2	1	0
⑮	学校だより・学年だより・保健だよりや日常の情報交換などを通じて、学校・子供達の様子をわかりやすく伝えていきますか。	60	37	3	0	0
⑯	学校は、PTA活動・教育後援会事業・スポ少等、保護者や地域との連携を大切にしていますか。	50	37	3	0	0
⑰	学校は、保護者の意見などを学校運営に生かしていると思いますか。	40	41	4	0	14
⑱	学校は、地域の特徴や地域の人材をよく活用していると思いますか。	49	37	2	0	15



夏のエゾポップくらぶ
みんなでカレー作り



子どもたちの安全を願って
グリーンベルト作業



正課クラブ:地域の方を先生に



全校で行った難聴理解教育



山田町交流 鳳凰太鼓の披露



子どもハローワーク

V 学校評価（前期）学校関係者評価委員会による評価

令和元年10月3日

(1) 項目別評価

評価項目	評価	コメント
I 社会性の育成	おおむね良好	保護者アンケートでは、「家庭や町内のあいさつ」の評価が低くなっており、学校外では、まだまだな気がする。学校を訪問した際のあいさつは素晴らしく、校内での良い状態は続けて欲しい。
II 健康と体力	おおむね良好	生活習慣関連の取組を引き続きがんばって欲しい。特に、ノーメディアディは学校・地域の取組として今後も続けて欲しい。
III 基礎学力	おおむね良好	先生に対する児童の評価が高く、引き続き良い指導をお願いしたい。児童の学習への積極性、主体性、学び合いが弱く、学力向上につながっていないと感じた。根気強く「かがやきタイム」等の施策を続けて欲しい。週末読書も全学年で続けて欲しい。
IV ふるさとキャリア教育	良好	様々な活動があり、とてもがんばっていると思う。今までの活動を引き続き、行って欲しい。
V 保護者・地域との連携	良好	P T A、地域の活動との連携が素晴らしい。

(2) 全体的なコメント

・児童アンケートで、
①学校は楽しいですか（92.5%）
④先生は、ほめたりはげましてくれますか（94.2%）
⑫先生は、困ったとき相談にのってくれますか（93.4%）
と大変高い達成率を示している。特に、④は昨年より大きく伸びている。学校にとって最も大切なことがしっかりとできている素晴らしい学校である。絆タイムなど今まで定着している活動を引き続き行うと共に、さらなる新たな取組やチャレンジをして欲しい。
・保護者アンケートの回収率が85%まで伸びているのが良い。大切なことなので、100%を目指したい。